

環境報告書 2011

編集方針

宮崎精鋼は、社会からより一層信頼される企業を目指し、2008年より環境報告書を発行して参りましたが、今回で4回目の発行となります。

本報告書では2010年度に取組んだ活動を中心に、宮崎精鋼ならではの活動をグラフや写真・表を使い、多くの皆様によりわかりやすくお伝えすることを念頭に置いて誌面づくりをしました。

また、過去に頂いた皆様からのご意見やご要望も取り入れて作りました。

各ページの下段には、昨年、従業員から応募のありました5S標語も掲載しています。

宮崎精鋼は、本報告書を通じ今後も情報開示を強化していくことにより、ステークホルダー（お客様、お取引先様、従業員、地域住民の皆様、株主様）の皆様とコミュニケーションを深めていきたいと考えています。

ぜひ、ご一読の上、添付のアンケート用紙を通じて、ご意見、ご感想をお聞かせいただければ幸いです。

全体の構成について

本報告書は、全体を大きく4つに分けて構成しています。

「環境マネジメント」では、環境マネジメントシステムの運用を方針と目標、実績の面から紹介しています。

「環境保全活動と環境データ」では、宮崎精鋼の環境への取組みについて実績を中心に紹介しています。

「トピックス」では、今年5月、品質向上（取扱いキズ撲滅）とコストダウン（フォークリフト運搬者の省人化）と共に動力源を軽油から電気に変える事によるCO₂削減を目的に知多工場に導入した無人搬送車等について紹介しています。

「環境・社会貢献」では、地域社会の環境改善や地域貢献への取組みについて紹介しています。

対象期間・対象範囲等

対象期間：2010年度（2010年6月1日～2011年5月31日：宮崎精鋼株式会社の会計年度）を対象としています。

対象範囲：宮崎精鋼株式会社
本社工場、十四山工場、知多工場を対象としています。

報告書発行日

2011年8月

参考にしたガイドライン

- ・環境省「環境報告書ガイドライン2007年版」
「環境報告書の記載事項等の手引き」
「環境会計ガイドライン2005年版」
「環境会計ガイドブック2002年版」

- 本レポートは、以下のアドレスでもご覧いただけます。
<http://www.miyazaki-seiko.co.jp/>

目次

ごあいさつ	2
会社概要、主要製品	3
売上高、販売数量と当社の沿革	4
社是	5
1. 環境マネジメント	
環境理念・方針	6
推進体制と活動経緯	7
環境目的プログラム達成状況	8
環境教育	9
環境会計	10
2. 環境保全活動と環境データ	
ゼロ・エミッションの展開	11～12
CO ₂ の削減	13
省エネ	14
環境データ	15～17
3. トピックス	
新設備導入における環境への対応	18～19
4. 環境・社会貢献	
コミュニケーション	20～26
5. 従業員からの一言メッセージ	27
6. 2010年度 アンケート結果	28
7. 環境報告書用語集	29
8. 編集後記、お問い合わせ先	30